



ついでに小屋や蔵が地域に点在していることを踏まえ、「小屋的なものをモチーフにしつつ、周辺のボリュームになじむようにした」という。

この提案にジュリストは「全体的な組み立て方が優れている」物々交換する時の会話が想像できる作品などと高く評価。

8班のメンバーは「多くのジュリストに、この作品が個人的に好きだと言われたことが大変うれしかった」「提案が良いと評価いた

ただいたのが印象に残っている」などと語っていた。

最優秀賞のほか、8班と獲得票で競った「13班」が白須賞を受賞。五十嵐賞に「9班」、畑賞に「6班」、宮城賞に「5班」、延原賞に「7班」が選ばれた。

8班のメンバーは次の通り(敬称略)。

- ▽川島史也(京都府立大)
- ▽定真之介(関西大)
- ▽小林拓海(大阪工業大)
- ▽井上恵里(神戸芸術工科大)
- ▽福永由海(徳島文理大)
- ▽神崎真歩(奈良女子大)
- ▽山本敦紀(神戸大)。

川島さんと野田さんに優秀賞

京都建築学生之会 合同卒業設計展

京都建築学生之会は2月23〜25日に京都市左京区の京都市勧業館みやこめっせで合同卒業設計展「Dip loma x KYOTO 19」(特別協賛)総合資格学院などを開いた。

京都建築学生之会は建築を志す学生同士の交流と大学の枠を超えた活動を行うと1989年に発足。今年で28回目の合同設計展は「trans」をテーマに開き、関西の17大学から112作品が寄せられた。応募作品は昨年よりも減っ

たが、会場での作品展示は「見やすい」などの声が寄せられ、「議論も活性化」との意見もあったという。

審査は期間中の3日間、異なる観点から実施された。23日に行われた審査では竹原義二氏(審査委員長)、西沢立衛氏、前田圭介氏、田根剛氏、小室舞氏の建築家5人が作品を審査。2次選者を通過した8作品の制作者がプレゼンテーションを行い、審査員が作品の意図などを質問、投票へ

(特定更新等)姫路高専(長)の提出 総価単価契約 路事務所管内のり面補修工事」と「阪和自動車山高速道路路事務所補修工事」のき一般競争入た。

いずれも申日まで電子入受け付ける。

速道路事務所強の開札は5道と歌山高速内橋梁補修は2件とも発一定の期間内で落札者

2019年3月5日

日刊建設工業新聞

「陽自動車道(特定更新)姫路高速道路事務所管内り面補修の参加資格土木工事の認定を受ける者で、切り土のり面ラウンドアンカー工(以上)の施工を実施工事の実績を有する(以下)。

「事内容は、山陽自動車、防食機能の低い旧タグラウンドアンカーにのり面安定対策を実施

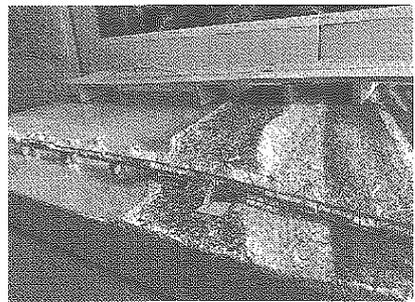
春風小改築4件公告

西宮市8日まで受け付け

兵庫県西宮市は2月28日、「春風小学校校舎改築工事」「同改築電気設備工事」「同改築空調設備工事」「同改築衛生設備工事」の4件の制限付き一般競争入札を公告した。いずれも電子入札システムで8日まで参加資格確認申請書を受け付ける。建築本体となる「校舎改築工事」は20〜22日に入札書を受け付け、25日に開札。そのほか付帯の設備工事は26〜27日に入札書を受け付け、同28日に開札する。基本・実施設計は坂倉建築研究所が担当した。公告概要は次の通り。▽件名①公告日①締切日②開札日③参加資格④工事場所⑤工事概要⑥工期⑦他。▽春風小学校校舎改築工



川島さんの作品



野田さんの作品

と進んだ。最優秀賞の決め方などを巡り議論を深め、最終的に最優秀賞は該当なしとし、優秀賞2作品と3位の1作品を選んだ。優秀賞には川島裕弘さん(大阪工業大)の「滲む(にじむ)境界」と、野田明日香さん(同)の「風と消える風景」

「本庄水管橋のさいじ」、3位には森史行さん(近畿大)の「the possibility of unknown lands kape」常滑地区の「用途不明土地」がつなぐ観光と地域の場の提案」が選ばれた。

25日は学生と一般の投票結果を基に学生が入賞5作

24日の審査は建築家と研究者、構道家、ランドスケープデザイナーが担当。門脇耕三氏(審査委員長)と石川初氏、中谷礼仁氏、長坂常氏、満田衛資氏が作品を評価し、入賞作品を選んだ。最優秀賞に福本純也さん(大阪工業大)の「漫才建築」コードからの逸脱、衝突、そしてそこに生まれる「建築的笑い」とは」を選出。2位に影山翼基(近畿大)さんの「Vital Base」能動的再生医療施設」、3位に志波雛乃さん(京都造形芸術大)の「あの世界への設計図」が選ばれた。

25日の結果は次の通り。

▽賞名①作品名、作者(大)学名。敬称略。

▽愛にあふれる建築賞①「カンポンアクリウム、365の暮らし」、大橋茉莉奈(京都大)▽シワとヒナノの物語賞②「あの世界への設計図」、志波雛乃(京都造形芸術大)▽Mechanic ARCHITECT賞③「SteamSCAPE」地熱の街に宿る発電の場、宅野蒼生(神戸大)▽笑いに隠れるアイロニー賞④「漫才建築」コードからの逸脱、衝突、そしてそこに生まれる「建築的笑い」とは」、福本純也(大阪工業大)▽いわば岩場で賞⑤「M7の孤独 漂流社会の宿り場」、森下葵(立命館大)。